

1 高齢期への歯科保健対策

現状

○ 後期高齢者歯科健診の実施市町及び受診率(健康増進課調べ)

	H28	H29	H30		H28	H29	H30
市町数	33	39	41	受診率(%)	1.0	1.4	1.4

【後期高齢者歯科健診の実施項目】(健康増進課調べ)

実施項目	市町数		実施項目	市町数	
	H29	H30		H29	H30
対象者数	29	33	歯周ポケット (PD)	35	38
受診者数	38	41	咀嚼能力評価	26	28
現在歯数	38	41	舌機能評価	16	19
義歯の装着状況	30	36	嚥下機能評価	25	29
咬合(臼歯)の状態	18	22	口腔清掃状態	31	32
歯肉出血 (BOP)	34	38	定期的な歯科健診の受診状況	34	36
			8020 目標値達成者数	38	40

⇒健診内容が市町ごとに違っており、全市町が実施している項目は受診者数と現在歯数のみ。

○ 地域支援事業(介護予防事業)に口腔機能向上メニューを実施している市町(健康増進課調べ)

	H28	H29	H30
市町数	30	29	34

○ 兵庫県の肺炎の状況(死亡総数に占める死因の割合 H30 人口動態統計)

	誤嚥性肺炎	肺炎	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
兵庫県(%)	2.9	6.6	28.1	15.3	7.8
全国(%)	2.8	6.9	27.4	15.3	7.9

介護保険サービスを受ける利用者が増加傾向にあり、口腔ケアの担い手が不足している。

○ 高齢者施設での歯科健診の実施率向上のため口腔ケア等の指導

	H26	H27	H28	H29	H30
参加者数	318	612	704	616	605

【課題】

- 後期高齢者歯科健診の受診率向上
- 通いの場等でのオーラルフレイル予防
- 誤嚥性肺炎を予防するための医科・歯科・介護職が連携した口腔ケアの提供

【今年度の取組み】

- 後期高齢者歯科健診結果調査
- 歯と食からはじめる健康寿命延伸プロジェクト  
市町地域支援事業を活用し、フレイル対策に取り組む市町を支援する。
- 医科・歯科・介護連携による肺炎予防事業(詳細は別紙参照)  
会議、介護職員向け研修会、ケアプランに関する調査、啓発媒体の作成等

今後の方向性

- 健診受診率向上及び健診内容の充実に向けた体制整備
- オーラルフレイル予防  
フレイルを予防するためオーラルフレイル検査や歯科保健指導の実施体制を推進する
- 要介護者への誤嚥性肺炎予防  
モデル圏域以外の市町で医科・歯科・介護連携による肺炎予防対策検討会や研修等の実施関係機関を通して施設での主体的な歯科健診の実施に向けた説明及びリーフレットの配布

2 配慮を要する者への歯科保健対策

現状

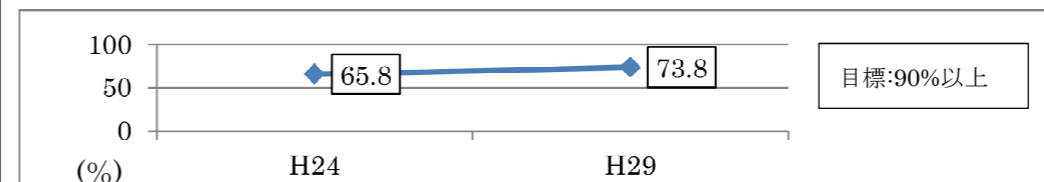
○ 難病患者や障害者(児)への歯科保健相談及び訪問歯科保健指導(専門的歯科保健対策事業 H7~)

	対象	人数				
		H26	H27	H28	H29	H30
歯科相談	神経系難病患者、精神等障害者作業所	668	679	572	497	461
歯科訪問		78	94	64	57	44

○ 障害者(児)の歯科医療保健体制に関する会議・研修会、リーフレットの等による啓発(H27~)

	H28	H29	H30
研修参加人数	106	74	38

○ 障害者(児)入所施設における定期的な歯科健診の実施率(健康増進課調べ)



【課題】

- 入所施設において定期的な歯科健診を実施できる体制が必要
- 施設での歯科健診後に歯科治療等につながる体制整備が必要

【今年度の取組み】

- 専門的歯科保健対策事業  
難病患者や障害者(児)への歯科保健相談や訪問歯科保健指導の実施
- 障害者(児)歯科保健体制の整備  
障害者(児)等が施設及び地域の歯科診療所で定期的な歯科健診や歯科保健指導受けられるよう会議や研修会を開催

今後の方向性

- 施設の歯科健診実施率向上
- 各圏域及び市町での歯科診療の体制整備  
歯科医療機関を対象とした障害者(児)歯科診療に関する研修等の継続実施、障害者(児)における診療の受け入れ可能な歯科医療機関の一覧表の作成